# 色覚バリアフリー社会への一助でありたい

(日本の色覚問題の歴史 報道資料編 Ⅲ)



〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-2-10 大西ビル3F ネオ・ダルトン内 Tel.06-4708-5883 Fax.06-6281-0040 http://www.truecolors.jp E-mail: info@truecolors.jp



# マスコミ報道資料

小学校の色覚検査廃止10年 進学・就職に困難も 希望者に工夫した検査・補正レンズの使用も(2013年11月8日 しんぶん赤旗)

89







小学校での色覚検査が廃止されて10年。色覚異常を認識 しないまま進学や就職に直面するケースが増えています。 どのような支援が求められるのでしょうか。 (専田可奈)

- 職板の赤いチョークを読みとばした。 工業高校に進学したが、入学時の健診で 色覚異常を指摘され回感した。
- 警察官になる試験を受けに行き色質異常 を指揮された. 美容専門学校を希望したがヘアカラーの
- 区別が困難。 課題学校の入学報書の健康込新書に色質 紀入棚があった。(フグ間理師資格取得 に制限あり)
- 写真を扱う仕事に応募し、色質を問われ

# 希望者に工夫した検査・ 補正レンズの使用も



差があり、大多数の人と 比べて色質検査で大さく 異なる場合の医学用語。日本人男 性の20人に1人、女性の500人に 1人、日本全体で300万人近く存

#### 事例

- ・黒板の赤いチョークを読みとばした。
- ・工業高校に進学したが、入学時の健診で色覚異常を指摘され困惑した。
- ・警察官になる試験を受けに行き色覚異常を指摘された。
- ・美容専門学校を希望したがヘアカラーの区別が困難。
- ・調理学校の入学願書の健康診断書に色覚記入欄があった。 (フグ調理師資格取得に制限あり)
- ・写真を扱う仕事に応募し、色覚を問われた。

#### 小学校の色覚検査廃止10年 進学・就職に困難も 希望者に工夫した検査・補正レンズの使用も

小学校での色覚検査が廃止されて10年。色覚異常を認識しないまま進学や就職に直面するケースが増えています。どの ような支援が求められるのでしょうか。(寺田可奈)

日本眼科医会は先月、2010年度、11年度に行った、先天色覚異常の受診者の実態調査結果を発表しました。受診動機 に「進学や就職」をあげた高校生は7割、「就職」をあげた大学生は8割にのぼりました。また、色覚異常と診断された中高生 の半数が、自身の色覚を認知していなかったことがわかりました。進学や就職等でさまざまな課題があることも報告され(事 例参照)、同会は学校での希望者への検査実施を呼びかけました。

#### 挫折する子も

進

学

就

木

全国の工業高校を中心に、進学や就職に関する色覚の影響を調査した、NPO法人「True Colors」(大阪市中央区)理 事長の高橋紀子さん(66)は、「自分の色覚を認識しないまま就職や進学に直面し、初めて色覚異常を指摘され、希望や夢 が挫折する子どもたちが増えています」と言います。同法人は学校や職場への支援を通じて、色覚特性への理解と社会的 配慮を広げたいと活動しています。

工業高校の調査を行ったのは「さまざまな色の電気配線コードの接続に困る」「LEDの発光色の区別がつかない」な どで、進学や就職に支障をきたすおそれがあるからです。

全国202校に資料を送付し、77校への聞き取り調査を実施しました。多くの教師が「生徒の不採用の理由を企業に問う と、色覚の問題だった、「就職後、生徒が悩みを相談しにきた」などを経験。「本人が自分の色覚を認知したうえで進路を決 められるとよいが「採用制限のないよう企業は努力してほしい」などの要望を持っていました。

#### 色を文字でも

2001年の労働安全衛生規則の改正で、雇用時の色覚検査は原則廃止され、国は、色覚の違いで採用制限しないよう指 導しています。しかし特殊な学校(航空、船舶、鉄道など)や、職業(鉄道、バス、消防、警察など)では現在も色覚の制限があ ります。また、印刷、塗装、調理などさまざまな職種で、色覚が問われます。

「色覚異常を知らない人は増えていて、医療と障害のはざまで、社会的支援も不足しています。当事者の中には、かつて学 校での一斉検査で心に傷を負ったという人もあり、希望者への検査の際は工夫が必要だと思います」と、高橋さん。学校や 家庭では「不用意な言動を避け、正しい色の名を教える」「色を文字で示す」などに心がけてほしいと提案します。

#### 感度に合わせ

「色覚補正レンズを使って採用試験に合格した学生や、社員にレンズ購入費用を補助する企業もあります」と語るのは、 色覚補正レンズ選定機を開発・販売するネオ・ダルトン(大阪市中央区)の社長、足立公さん(58)です。光の3原色(赤・青・ 緑)を十人十色である個人の感度に合わせ調整し、一般的な見え方に近づけるレンズを取り扱っています。「バス運転手試 験に合格した」(30代)、「顔色や血管が分かるようになった」(医師)などの声が寄せられており、「必要に応じて補正レンズ を使ってもらえれば」と語ります。

#### 色覚異常

色の見え方には個人差があり、大多数の人と比べて色覚検査で大きく異なる場合の医学用語。日本人男性の20人に1人、 女性の500人に1人、日本全体で300万人近く存在します。

## NPO法人 True Colors



日本經濟新新期

特定の色が見分けにく

な周知が

部科学省の検討会は昨年末

受診経験のない

# 小学校の検査中止10年



学校での検査で使われる色質検査表(東京都千代 田区のNPO法人カラーユニパーサルデザイン機 一数字が分かるように画像処理しています

# 若者、進学・就職でト

見え方 0 違

小学校の検査中止10年「色覚で問題」知らず困惑 若者、進学・就職でトラブル

特定の色が見分けにくいといった先天的な色覚の違いを自覚しないまま進学や就職の時期を迎え、トラブルに直面する ケースが相次いでいる。小学校での色覚検査が中止されて10年がたち、受診経験のない人が増えているためだ。文部科学 省の検討会は昨年末、色覚検査の積極的な周知が必要とする意見書をまとめたが、学校での検査には反対の声も根強い。

美容師志望の16歳の男性が「ヘアカラーの色が分かりにくい」と悩み、福祉施設で働く18歳の男性は入所者の顔色が判 別しにくく、上司から眼科受診を促されたーー。日本眼科医会が昨年、各地の眼科診療所で先天的な「色覚異常」と診断さ れた事例をまとめた実態調査。若者らが自身の色覚特性に深刻に悩む姿が浮き彫りになった。

眼科医会によると、中高生のうち受診前から本人や保護者が症状に「気づいていた」のは約5割。受診のきっかけは高校 生の7割弱、大学生の8割強が進学や就職だった。

文科省は2003年度から、学校生活に支障がないことなどを理由に、小学校の健康診断での一斉検査を取りやめた。「色 覚異常に対する学校側の関心が薄れ、児童に対する指導上の配慮も十分でなくなった」(眼科医会の宮浦徹理事)ことが、 色覚の違いに気づかないまま成人することの背景にあるという。

眼科医会などは昨年10月、小学校低学年と中学1年時に、希望を募るなどして検査実施を働き掛けるよう文科省に 要望。同省の有識者検討会も12月「(検査は)同意のもとで行うことが極めて重要だが、積極的な周知を図ることも必要で は」との見解を示した。

「進路選択の前から本人が色覚の特性を知っていれば困らない」。山形県内の工業高校は、3年生になって初めて色覚 の特性を知り、志望職種の変更を余儀なくされる例もあるため、12年度から同意を前提に1年生の検査を始めた。

小中学校の保護者向けに、色覚に関する資料を配布しているのは兵庫県西宮市。「検査がなくなったことを知らない保 護者が多く、現状を周知する」(市教育委員会)のが狙いで、希望者には学校で検査したり、眼科受診を勧めたりしている。

こうした動きに対し、日本色覚差別撤廃の会の井上清三会長は「色覚の異なる子への偏見を生み、就職差別につながっ てきた学校での検査は本当に必要なのか」と複雑だ。中止前の学校での一斉検査では、色の識別ができなかった子供が劣 等感を持つことも少なくなかったという。

NPO法人「カラーユニバーサルデザイン機構」(東京・千代田)の伊賀公一副理事長は「色覚の特性を『異常』と切り捨て るのではなく、疑いがあるとされた人へのケアや情報提供の体制づくりが重要」と指摘。「学校現場や公共の場所で、印刷 物や案内表示などの配色を誰にでも見えやすいものに変えていくといった取り組みを通じ、色覚への理解を深めることも欠 かせない」としている。

#### 見え方の違い 男性20人に1人

先天的に赤と緑の区別がしづらいなど色の見え方が異なる人は、日本人男性で20人に1人、女性で500人に1人と推計 されている。見え方は一通りではなく、加齢や病気で変わるケースも。科学的な根拠のある治療法はないとされる。

先天色覚異常者は「色弱」などとも呼ばれ、かつては大学の理系学部への進学や就職で制限があった。国は2001年の 法令改正で雇用者に義務付けてきた色覚検査を原則廃止。色覚の違いを理由に採用を制限しないよう指導してきたが、 現在も自衛隊や警察、航空など職種によっては事実上の制限が残る。





印刷物などにできるだけ多くの人が見分けやすい色を使う「カラーユニバーサルデザイン(CUD)」という考え方が広がっています。スマートフォン向けゲームアプリ「パズル&ドラゴンズ(パズドラ)」には、23日から「色覚サポート機能」がつきました。皆さんが使う教科書にもいろいろな工夫があります。(寺村貴彰)

#### ゲームにもサポート機能

赤と緑が同じ色に見える、水色とピンクの差がわからないなど、色の見分けがつきにくい人がいます。

目の奥には赤、緑、青の光に反応する細胞があります。この情報が脳に伝わって「色」を認識します。しかし、この3種類の細胞がどれか一つでも欠けたり、性質が異なったりすると、色の見え方がふつうと少しだけちがってしまうのです。日本人では、男の子の20人に1人、女の子の500人に1人の割合でみられるといわれます。ほとんどが生まれつきですが、病気がきっかけでなる場合もあります。

パズドラは赤、緑、青、紫、黄の5色のブロックを組み合わせるなどして遊ぶゲーム。ゲームをつくったガンホー・オンライン・エンターテイメントは、この5色が見分けにくい人のために色覚サポート機能をつけました。この機能を使うと、ブロックを色や濃さで見分けやすい画面に切り替わります。

ゲーム雑誌「ファミ通」を発行するKADOKAWA常務の浜村弘一さんは「ここ2、3年で、色への配慮がゲーム業界でも進み始めましたが、パズドラほど大々的なものは初めてかもしれない」と語ります。

今後、色に配慮した作品は「技術的には難しくないので増えていくと思います」

#### 教科書には工夫がたくさん

「色覚のちがいは病気ではない」と話すのは、企業が出す書類などをチェックして、色による情報の差をなくそうと活動するカラーユニバーサルデザイン機構(CUDO)の伊賀公一さんです。人によって身長や体重がちがうように「人間の多様性の一つ」と強調します。

色が見分けにくい人のために、最初から「だれにでも正しい情報が伝わるデザインにすればよい」という考え方が生まれました。これがCUDです。みなさんが使う教科書の多くが、この考え方のもと作られています。

教科書は、2002年ごろから急速にカラー化が進みました。学校で教える内容の基準となる「学習指導要領」が変わり、学習効果を高めようと、写真や図を多く使うようにしたからです。

教科書会社の教育出版は09年に「CUD推進室」を立ち上げ、本の色づかいやデザイン面にも工夫をこらしています。 例えば色づかいでは、見分けにくい色を同時に使うのをさけたり、色の濃さを変えたりしています=イラストを見てね。 グラフや図は、線の太さや形を変え、図にマークをつけることもあります。円グラフは、となり合う要素の間を、はっきりとした線で区切ります。

こうした配慮が生まれる理由を、事業開発局長の吉田利明さんは「だれもが等しい教育を受けなくてはいけません。すべての人が不便に感じない教科書づくりが求められています」と話します。

身の回りでは信号機にも色を見分けやすいLEDが使われています。伊賀さんは「色は情報を早く得るための大切な手段の一つ。少し工夫するだけで、より多くの人が生活しやすい社会になることを知ってほしい」と話します。





記事テキストは次頁



## 模擬アプリで色彩を体験

色の感じ方は、人によって少しずつ違うことを知っていますか? 生まれつき、一般の人と違う色覚を持つ人は、日本人で男性の20人に1人、女性の500人に1人。配慮された色遣いがされていないことが原因で困ることがあります。周囲はどのような配慮をすればよいか、「色弱」の基礎知識をまとめました。 【反橋希美】

#### 「生活で混乱も」

「色弱」は色覚異常、色覚障害とも呼ばれる人が、色遣いで不便を被っている状態のことを指す。人間の目の網膜には、赤、緑、青を感じる3種の細胞があり、この細胞が欠けていたり、一般の人と違う働き方をしたりする人がいる。赤を感じる細胞が一般と異なる「P型」色覚、緑を感じる細胞が一般と異なる「D型」色覚などがあり、同じ型でも個人差がある。

路線図が読めず電車を間違える▽カメラの充電器のランプの色の変化が分からない――。こんな不便が生じるのは、一般の人が見分けられても、色弱者に見分けにくい色(左の図⊕を参照、縦同士が見分けにくい色の組み合わせ)が使われているからだ。自身も当事者のNPO法人「カラーユニバーサルデザイン機構」(CUDO、東京都千代田区)の伊賀公一副理事長は「生活に支障はないが、色遣いが配慮されていないために混乱を生む場合がある」と話す。

#### 残る 進路の制限

色弱者が、自らの色覚の特性に気付くのはいつか。2003年度に小学校で一律の色覚検査が廃止され、「進学や就職に直面するまで気付かない人が増えた」との指摘もある。日本眼科医会が10~11年度に実施した調査では、色弱で初めて眼科を訪れた人の半数は小学生だったが、高校生も1割以上いた。色弱者の進学の制限はほぼないが、就職では航空、船舶、鉄道など一部で制限が残る。医会理事の宮浦徹医師は「早めに自分の色の見え方の特性を知っておくと、色が原因で起こるトラブルも避けやすい」と話す。小中学校で希望者への任意検査は可能だ。正式な診断は眼科医に良く必要があるが、検査できるか事前に問い合わせよう。

#### 98カ国でダウンロード

色弱者の周囲が配慮することは、右の図正にまとめた。メディアデザインや医学に詳しい研究者の浅田一憲さん(52)が開発したスマートフォンアプリ「色のシミュレータ」は98カ国で約14万件ダウンロードされた。CUDOは配色などを工夫した「カラーユニバーサルデザイン」を提唱、社会で徐々に広がっている。相談窓口はCUDO(03・6206・0678)。



#### 医療ユーザー網

いったん廃止された色覚検査に必要性が! 制度に完璧性求めず、うまく活用を。

**取材・構成 東東真知子** 

いったん廃止された色覚検査に必要性が! 制度に完璧性求めず、うまく活用を。

以前は小学校で行われていた石原色覚検査――モザイク模様の数字を読む色覚検査はもともと徴兵検査用のものとい われる。

色覚異常の人の色の見え方は、例えば緑の木に生える赤いバラやつつじの花が木々ににじんで茶色っぽく見える、あるい は緑色とピンクなど補色関係にある色が似た色に見える、色見本やクレヨンなどの判別が難しいなど。緑の黒板に赤いチョ ークで書かれた文字は読みにくいものの、白いチョークなら難なく読める。当事者の自覚と正しい知識があれば、不自由は 抑えうるので、諸外国では日本のように問題視はしないという。

「プライバシーに配慮することなく『石原色覚検査表』を用いた検査が学校で行われ、友達が横からのぞき見するのも簡 単だったため、無用の偏見や差別に晒されることもあり、理系分野進学の障壁にもなってきました。厚労省は二○○一年に 就職時の健康診断項目から除外し、二〇〇三年には文科省が学校健診の項目から除外しました。検査撤廃に尽力した人 たちの思いはもっともですが、その割合は、全体で三○○万人、男性で五%が該当し、女性は○・二%と一見低めですが、伴 性劣性遺伝するために、色覚が正常な女性でも色覚異常の遺伝子を持つ保因者は一○%も存在するのです。

レンズで矯正できる近視や乱視など視力の問題と違い、現時点で色覚異常を矯正する方法はありません。こういう説明 は眼科専門医なら誰でもできます」

と小中学校の校医も務めるベテラン眼科医はいう。

検査撤廃の背景には、治せない問題を突きつけるのは残酷という考え方もある。

#### 知らないではすまされない

では、治せないからと言って本人が知らずにすむだろうか。腎臓病発見のための学校検尿(尿中蛋白を調べて腎臓病を 検出する)でも同じことが指摘されてきた。治療法がなく、最終的には透析で救えるのだから、それまでは病気のことは知ら ずにいるほうがよいのではという考え方だ。が、子どもたちを仔細に診続けた仙台の堀田修医師は世界に先駆けて透析回 避につながる治療法(扁桃腺摘出+ステロイド投与)を見つけ、従来の透析導入率を半減させた。学校検診の目的は効率 よく問題を発見し、治療現場につなぐことにあり、その意味でIgA腎症については十二分に役割を果たした。

眼科分野に話を戻すと、学校検診の検査項目には視力検査もあり、この目的は殆ど近視検出のみにあったと言って過言 ではない。日本人に少ないと考えられてきた遠視が現実には一○%存在するとわかってきたのは近年のこと。二・○などのよ い視力、「見えすぎる目」を持つ子たちは手元が見えにくい可能性がある。遠視など屈折調節に詳しく、遠視問題の啓発に努 めてきた梶田雅義医師によると、「港区の一部地域では、視力のよい子(視力二・○は詳しく測れば三・○の可能性もあり、 遠視は眼精疲労や学習障害の原因になりやすい)の遠視対策としての眼科受診を、視力の低い子の近視対策と同様に勧 めているそうで、巷の理解が深まってきたようです」

色覚も視力もより精密な検査が可能になっている。不安があれば身近な眼科で相談し、遺伝関連の検査や相談は色覚 に力を入れ、かつ遺伝相談窓口、カウンセリングシステムを有する大学病院等の施設を探してはいかがか。学校検診もどう 活用するか、ユーザー次第ではないだろうか。(取材・構成 恵原真知子)

#### THE YOMIURI SHIMBUN

2015年(平成27年)

9月1日火曜日

先生が学

に勉強会を開いた後、板書 では重要な用語を赤のチョ ークで書くのではなく、線 で囲んで示すなど実践して いるという。

■相談相次ぐ

発行所 読売新聞大阪本社 〒530-8551 大阪市北区野崎町5-9 電話(06)6361-1111(代) www.yomiuri.co.jp

# 小学校の先生が色覚異常■の 知識を学び、分かりやすい配色 を授業に取り入れる試みが始ま っている。かつては学校での色 覚検査などが差別を助長すると 覚検査などが差別を助長すると されたが、色覚異常に対応した 教科書も開発されるなど、学校 教科書も開発されるなど、学校 表別で「色のバリアフリー」へ の意識が高まりつつある。 色覚異常

大阪市生野区の市立東桃

# 板書に に工夫 央区)理事長・高橋紀子さ 対応教科

が開かれた。 が開かれた。 「赤色が茶色っぽく見えてる」「こんなふうに見えてる」「こんなふうに見えてる」

童が隠すことなく『見え方は誰と説明。「色の見え方は誰

**芝のぞくと、普段とは** 

講師のNPO法人「トゥ 色分けした

別の市立小学校でも今春 ていたけれど、今後は文字 受講した相川玲教諭(24) は、便利だから

ったが、大半の学校で行わ ためだ。任意検査は可能だ 3年度、 ・ 1 に14年前、ほとどの小学校から姿を消し。「就職や進学などの声がにつながる」などの声が、、文部科学省が200

に東京)にも昨年度から相 ・ (東京)にも昨年度から相 ・ (東京)にも昨年度から相 ・ (東京)にも昨年度から相 た。NPO法人「カラーユ 強会の開催は10校を超え で、NPO法人「カラーユ

■赤から青に

人の男性で20人に1人、女性で500 という言葉遣いへの異論もある。 業務に支障がないのに採用制限さ れることがあるとして、国は2001 年、雇用時の健康診断で義務づけ ていた色覚検査を廃止した。

整えるよう求める通知を出

### 自治体 取り組み拡大

が、 で が、 のフィルターを使って赤色 のフィルターを使って赤色 のフィルターを使って赤色 の文字を隠す方式だったが、 な一般異常だとほかの文 字も見えにくくなる人がいることが分かり、2年かけ て改良。青色を基調にした 文字と青色フィルターを使 う方法に変更した。担当者 は「教科書が使いにくいと の理由で学習につまずかな いよう、誰もが使いやすい

自治体でも色のパリアフリーの取り組み が始まっている。神奈川県や大阪府などは、 標識や案内板を設置する際のガイドライン を設け、「見分けにくい色の組み合わせを 避ける」「明るごで差をつける」などの例 を示している。また、押しポタン式信号の 「おまちください」などの表示を赤から白 に変える動きも広がっている。 藤川大祐・千葉大教授(教育方法学)は 「色覚異常の人はかなり多く、学校現場で 用いたデザインを当たり前に採用できる環用いたデザインを当たりでなかったのがおかしこれまで配慮が十分でなかったのがおかしこれまで配慮が十分でなかったのがおかした。学校現場でも、誰

● 色覚異常 色を感知する細胞 の異常により、色の見え方が 一般と異なること。先天性は日本 人に1人の割合でいるとされる。 大半で生活に支障はなく、「異常」

を始めた小学校が増加。こ でも今年度から任意検査 と、通知を受け、大阪市内

を導入する。 異常でも見えやすい色遣い

中学理科の教科書で、色覚新興出版社啓林館(大阪 つつある。
教科書業界でも対応が進

NPO法人 True Colors

# マスコミ報道資料

小学校の先生が色覚異常の知識を学び、分かりやすい配色を授業に取り入れる試みが始まっている。かつては学校での色覚検査などが差別を助長するとされたが、色覚異常に対応した教科書も開発されるなど、学校現場で「色のバリアフリー」への意識が高まりつつある。

#### ■十人十色

大阪市生野区の市立東桃谷小で7月下旬、教諭が色覚異常について学ぶ勉強会が開かれた。

「赤色が茶色っぽく見える」「こんなふうに見えているのか」。教論約10人が、色覚異常を体験できるレンズをのぞくと、普段とは違う色の世界に驚きの声があがった。

講師のNPO法人「トゥルーカラーズ」(大阪市中央区)理事長・高橋紀子さん(68)が「黒板に赤いチョークで書くと見えにくい」と説明。「色の見え方は誰もが異なり、十人十色。児童が隠すことなく『見え方が違うねん』と自然に言える環境作りも大切です」

受講した相川玲教諭(24)は「授業では、便利だから色分けしたカードを多用していたけれど、今後は文字情報もつけたい」と話した。

別の市立小学校でも今春に勉強会を開いた後、板書では重要な用語を赤のチョークで書くのではなく、線で囲んで示すなど実践しているという。

#### ■相談相次ぐ

色覚検査は12年前、ほとんどの小学校から姿を消した。「就職や進学などの差別につながる」などの声が強く、文部科学省が2003年度、健康診断の必須項目から色覚検査を削除したためだ。 任意検査は可能だったが、大半の学校で行われなくなった。

しかし、検査を受けなかった人が、パイロットなど就職に制限のある一部の職業で採用試験を受けて初めて色覚異常に気づくなどの問題が表面化。文科省は昨春、任意検査について積極的に周知し、保護者の同意を得た上で検査する態勢を整えるよう求める通知を出した。

トゥルーカラーズによると、通知を受け、大阪市内でも今年度から任意検査を始めた小学校が増加。これに伴い、教諭から「配慮の仕方がわからない」などの問い合わせが相次ぎ、勉強会の開催は10校を超えた。NPO法人「カラーユニバーサルデザイン機構」(東京)にも昨年度から相談が増え、勉強会や講演会を都内各地で開いているという。

#### ■赤から青に

教科書業界でも対応が進みつつある。

新興出版社啓林館 (大阪市天王寺区) は、来年度の中学理科の教科書で、色覚異常でも見えやすい色遣いを導入する。

従来の教科書では、キーワードを覚えるため、赤色のフィルターを使って赤色の文字を隠す方式だったが、色覚異常だとほかの文字も見えにくくなる人がいることが分かり、2年かけて改良。青色を基調にした文字と青色フィルターを使う方法に変更した。担当者は「教科書が使いにくいとの理由で学習につまずかないよう、誰もが使いやすい教科書を目指した」と話す。

#### 自治体 取り組み拡大

自治体でも色のバリアフリーの取り組みが始まっている。神奈川県や大阪府などは、標識や案内板を設置する際のガイドラインを設け、「見分けにくい色の組み合わせを避ける」「明るさで差をつける」などの例を示している。また、押しボタン式信号の「おまちください」などの表示を赤から白に変える動きも広がっている。

藤川大祐・千葉大教授(教育方法学)は「色覚異常の人はかなり多く、学校現場でこれまで配慮が十分でなかったのがおかしいくらいだ。学校に限らず街や職場でも、誰もがわかりやすい配色や文字、記号などを用いたデザインを当たり前に採用できる環境をもっと広げてほしい」と指摘している。

#### 【色覚異常】

色を感知する細胞の異常により、色の見え方が一般と異なること。先天性は日本人の男性で20人に1人、女性で500人に1人の割合でいるとされる。 大半で生活に支障はなく、「異常」という言葉遣いへの異論もある。業務に支障がないのに採用制限されることがあるとして、国は2001年、雇用時の健康診断で義務づけていた色覚検査を廃止した。

# 理論経済学を研究する 少数者の 松井 彰彦さん 70

X

0

制度とは

#### ■慣習を変えねば

まず、少数者は、「ふつう」でないという理由だけで不利益を被る。聴覚障害者が使用する手話は、多数者が使 用する口話同様、文法構造を持った言語である。しかし、少数者であるがゆえに、多数者のコミュニケーションの 輪に入ることが難しい。

- 私たちはみな、何らかの形で社会に合わせている。それが「ふつう」のことだからだ。しかし、「ふつう」に合わせ るには金銭的・心理的コストがかかる。そのコストは人によってまちまちだ。「ふつう」に合わせるコストが非常に高 い人達にとっては、「ふつう」の基準自体が「障害」となる。その障害をなくそうと制度を整備すると、我慢して「ふ つう」に合わせている人は不公平感を募らせる。

法律などフォーマルな制度が変わっても、慣習や規範などインフォーマルな制度が変わらなければ、新の意味で 制度が変わったとは言えない。そして、インフォーマルな制度を変えていくのは、私たち一人ひとりである。

#### ■教育 大きな役割

元来、「ふつう」という概念も相対的なものであり、制度と同様に変えることができるものである。「ふつう」の概 念を押し広げ、当事者や周りの人々の負の感情を取り払うことが大切だ。その際、教育も大きな役割を果たす。

先日、瀬戸内地方に暮らす色覚障害のある男性が、私たちの研究チーム「社会的障害の経済研究」に寄稿して くれた。ご本人の承諾の下、内容を一部紹介したい。

「小学校の美術の時間は辛い時間でした。『そんな色はない』、『そんな色はしていない』と言われ続けていまし た」という男性は、家の中でもその話はタブーで、「非常に自己否定的な感情を持って」いたという。しかし、中学3 年生のとき、「数学の先生も色盲である」(原文ママ)と知ったことで転機が訪れる。「先生も『自分もだ』と述べ、 人口の5%程度は色盲であり、特に文化人に多いのだ、と教えられ……個性の一つとして相対化できるようになる きっかけを与えてくれました」

島の絵が好きだというので、お願いすると、わざわざ描いて送ってくださった。同じときに撮ったという写真と絵 をPCで白黒に変換してみて驚いた。私には見えなかった海の濃淡がそっくりなのだ。それを見て、昔訪れた瀬戸内 海の光景を思い出した。日が沈むと色は次第に衰え、星が瞬きだす。全てが濃淡の世界になり、島影がくっきりと 夜空に浮かび上がる。私たちの住んでいる社会で「色覚障害者」と呼ばれる人は、あの光景を最もはっきりと、最 も美しく見られる人なのかも知れない、と思った。



ただ学校で黒板の赤や紫の字が 色を見た先生に「ふざけてるの 見にくく、先生に言っても改善 の不都合を感じたことはない。 る癖がついた。 いて学ぶ取り組みが今、広がっ た人も少なくないと聞く。 か」と叱られ、 してもらえなかったのには少々 に木の葉を茶色に、 それから40年、日常でさほど 色の名前を読んで確認す 母親が気づいた。 ショックを受け 描いた絵の 幹を緑に塗 画用紙

# 今日のノート

# 違う色の世界

べたことが強く印象に残ってい

謝りたい」と反省の弁を述

も多くの子供たちを傷つけてき

勉強会を終えた後、

教頭が「僕

自分が色覚異常であると知っ

講師を務めるNPO法人

会員異常に限らず、色の見え 一般色覚者の世界を体験して で一般色覚者の世界を体験して で一般色覚者の世界を体験して

### 今日のノート 違う色の世界

自分が色覚異常であると知ったのは幼稚園児の頃だ。画用紙に木の葉を茶色に、幹を緑に塗っていて、母親が気づいた。以来、絵の具やクレヨンを使う前には、色の名前を読んで確認する癖がついた。

それから40年、日常でさほどの不都合を感じたことはない。ただ学校で黒板の赤や紫の字が見にくく、先生に言っても改善してもらえなかったのには少々難儀した。中には、描いた絵の色を見た先生に「ふざけてるのか」と叱られ、ショックを受けた人も少なくないと聞く。

小学校の先生が色覚異常について学ぶ取り組みが今、広がっているという。 特殊なレンズを使い、色覚異常ならどんな風に見えるのか体験もする。各地で 講師を務めるNPO法人「トゥルーカラーズ」(大阪市)の高橋紀子さん(68)は、 ある学校で勉強会を終えた後、教頭が「僕も多くの子供たちを傷つけてきた。 謝りたい」と反省の弁を述べたことが強く印象に残っているそうだ。

色覚異常に限らず、色の見え方は人によって微妙に異なるという。自分に見える世界が常識のようについ考えてしまいがちだが、そうではないのだ。

そう思って、色覚補正レンズで一般色覚者の世界を体験してみた。黄緑と思い込んでいた木々の葉が少し赤い。「ほんのり色づく」とはこのことか、と初めて理解した。今秋の紅葉は違って見えるかもしれない。

(社会部 岸辺護)



色覚異常が疑似体験できるフィルムを手にする 足立さん=柏原町柏原で



# 学校関係者が関心

え方に近づける色覚補正 えるなど、本来の色の見

るという。

開発した疑似フィ

らい色の組み合わせもあ にとっては、

感度の弱い赤にそろ

科書でさえ、

したもの。 体験レンズ、フィル 計に基づいている。 レンズを開発した。 その技術を逆に応用 21万人を視覚

色覚異常が見ら

言ってしまっていた」 を大阪の公共施設で展示 子どもにひどいことを 分からないんだ! が多く寄せられ 関係者から体験会の依頼 したところ、 『なんでこれが 教諭や学校

# 省「検査」 通 知

疑似体験できるレンズ、フィルムを開発した。文部科学省が来年度から、児童、生徒の健康診断オ・ダルトン」(本社・大阪市中央区、얜・6281・0030)が、色覚異常の色の見え方を氷上町井中の足立公さん(6)が社長を務める、色弱者用補正レンズの開発、販売会社「ネ に「色覚検査」の項目を加えるなど、学校保健安全法施行規則を一部改正するため、 関係機関からの問い合わせが増えているという。(芦田安生) 特に学校関

分けを容易にするため が苦手とする緑と赤の見 同社は、色弱者の多く

職員が色覚異常に関する

より、感度の強い緑を抑 定。特定の光の量を調節 人の色の見え方を測 足立さんによると、 どを求めている。 への板書、 はほぼ同じ色に見える。 正確な知識を持つことな 疑似体験レンズで見る 赤と紫、 黄緑と黄色

するコー

きる体制を整えたり、 う実態があるという。こ 就業規制に直面するとい なって初めて色覚による 色覚の特性を知らないま の健康診断の必須項目か よると、色覚検査は20 3年度から児童、生徒 適切な対応がで 就職する時に 足立さんは、「まずは 問い合わせは同社 ば」と話している。 らには信号機や標識など とが、子どもたちへの正 先生方に知ってもらうこ へも意識が広がっていけ しい指導につながる。 3

学校などに出した通知に

ネオダルトン社

フ

1

ムを開発

ら削除されたが、

#### 色覚異常を疑似体験 ネオ・ダルトン社 フィルムを開発

氷上町井中の足立好さん(60)が社長を務める、色弱者用補正レンズの開発、販売 会社「ネオ・ダルトン」(本社・大阪市中央区、06・6281・0030)が、色覚異常の色の見 え方を疑似体験できるレンズ、フィルムを開発した。文部科学省が来年度から、児童、 生徒の健康診断に「色覚検査」の項目を加えるなど、学校保健安全法施行規則を一部 改正するため、特に学校関係者、関係機関からの問合せが増えているという。(芦田安 生)

#### 文科省「検査」通知で 学校関係者が関心

同社は、色弱者の多くが苦手とする緑と赤の見分けを容易にするために、独自の検査 機械でその人の色の見え方を測定。特定の光の量を調節するコーティング技術により、 感度の強い緑を抑え、感度の弱い赤にそろえるなど、本来の色の見え方に近づける色覚 補正レンズを開発した。疑似体験レンズ、フィルムは、その技術を逆に応用したもの。21 万人を視覚検査し、色覚異常がみられた1万3000人の統計に基づいている。近く販売 も予定。

文科省が教育委員会、学校などに出した通知によると、色覚検査は2003年度から児 童、生徒の健康診断の必須項目から削除されたが、自身の色覚の特性を知らないまま 卒業し、就職する時になって初めて色覚による就業規制に直面するという実態があると いう。このため、適切な対応ができる体制を整えたり、教職員が色覚異常に関する正確 な知識を持つことなどを求めている。

疑似体験レンズで見ると、赤と紫、黄緑と黄色はほぼ同じ色に見える。足立さんによる と、黒板への板書、プリント、教科書でさえ、色覚異常者にとっては、逆に見えづらい色 の組み合わせもあるという。

開発した擬似フィルムを大阪の公共施設で展示したところ、教論や学校関係者から 体験会の依頼が多く寄せられた。ある教諭は「『何でこれが分からいんだ!』と、子ども にひどいことを言ってしまっていた」と涙ぐんだという。

足立さんは、「まずは先生方に知ってもらうことが、子どもたちへの正しい指導につな がる。さらには信号機や標識などへも意識が広がっていけば」と話している。

体験会は、同社に協力するNPO法人と開催。問合せは同社へ。

育てたことに、あなたは胸

を張るべきです。

駅員の最終面接の結果は



えば、 さんが悪いのではない」と 望のどん底にいてなお「母 ことです。息子さんもそこ あなたに責任があるかとい ね。どんなにつらい胸中か 言える息子さんはすばらし はよく分かっています。失 なたにはどうしようもない とお察しいたします。でも っていらっしゃるのです が夢をかなえられないと思 いです。そんな息子さんを 問題は遺伝子的にはあなた に原因があるとしても、 ご自分のせいで息子さん 息子さんの色覚に関する それは違うと思いま あ

を愛する気持ちを大切にし

尽と恨み続けるのか、鉄道 子さんが会社の対応を理不 で重視するかは分かりませ 検査の結果を会社がどこま 書かれていないので、

ん。不合格となった時、

げることが、 ものに感謝して前を向いて それでも諦めず与えられた られないことがあります。 きるよう見守ってあげてほ しての親の務めかもしれま 生きるようサポートしてあ んなに努力をしてもかなえ な課題を抱えています。ど 求めるのか。後者を選択で ながらも、 しいと思います。 私たちは誰もがさまざま 活躍の場は別に 人生の先輩と

大日向 (大学教授) 雅美

れていない駅員だけの

項目に色覚検査が書か

異常に責任を感じていま6代の主婦。息子の色覚 検査で引っかかり、不 掌採用試験では毎回、 鉄道会社の運転士・車 校では頑張って首席に 就く夢を持ち、 てきれず、今度は受験 採用でした。 なりました。 鉄道に関係する仕事に 職しましたが、 最終面接まで行くので 息子は幼い頃から、 一度は旅行会社に就 健康診断の色覚 しかし、 専門学 夢を捨

息子の色覚異常に責任感じる

べ ます。 慰めてくれますが、ふ ても夢を絶たれること ために、息子が頑張っ びんでたまりません。 ゃない。会社の仕組み は「母さんが悪いんじ でいっぱいです。 持っています。遺伝の が悪いんだ」と言って 私の父が色覚異常 申し訳ない気持ち 私もその遺伝子を (大阪・A子) 息子

調に最終面接まで来たので採用試験を受けました。順 変ショックを受けてい 検査があり、本人は大 同じように色覚

#### 息子の色覚異常に責任感じる

60代の主婦。息子の色覚異常に責任を感じています。

息子は幼い頃から、鉄道に関係する仕事に就く夢を持ち、専門学校では頑張って首席に なりました。しかし、鉄道会社の運転士・車掌採用試験では毎回、最終面接まで行くのです が、健康診断の色覚検査で引っかかり、不採用でした。

一度は旅行会社に就職しましたが、夢を捨てきれず、今度は受験項目に色覚検査が書か れていない駅員だけの採用試験を受けました。順調に最終面接まで来たのですが、同じよう に色覚検査があり、本人は大変ショックを受けています。

私の父が色覚異常で、私もその遺伝子を持っています。遺伝のために、息子が頑張っても 夢が絶たれることに、申し訳ない気持ちでいっぱいです。息子は「母さんが悪いんじゃない。 会社の仕組みが悪いんだ」と言って慰めてくれますが、ふびんでたまりません。 (大阪·A子)

ご自分のせいで息子さんが夢をかなえられないと思っていらっしゃるのですね。どんなにつらい胸中 かとお察しいたします。でもあなたに責任があるかといえば、それは違うと思います。

息子さんの色覚に関する問題は遺伝的にはあなたに原因があるとしても、あなたにはどうしようもな いことです。息子さんもそこはよく分かっています。失望のどん底にいてなお「母さんが悪いのではない」 と言える息子さんはすばらしいです。そんな息子さんを育てたことに、あなたは胸を張るべきです。

駅員の最終面接の結果は書かれていないので、色覚検査の結果を会社がどこまで重視するかは分 かりません。不合格となったとき、息子さんが会社の対応を理不尽と恨み続けるのか、鉄道を愛する気 持ちを大切にしながらも、活躍の場は別に求めるのか。後者を選択できるよう見守ってあげてほしいと 思います。

私たちは誰もがさまざまな課題を抱えています。どんなに努力をしてもかなえられないことがあり ます。それでも諦めず与えられたものに感謝して前を向いて生きるようにサポートしてあげることが、人 生の先輩としての親の努めかもしれません。

大日向 雅美(大学教授)